

出品者と審査員のやりとりも見所

アートコンペライブ公開審査を実施

前橋アートコンペライブの公開審査を開催します。全国から応募があった347作品のうち、一次審査を通過した作品の審査を行い、グランプリを

決定します。
日時= 12月2日(日)午後1時
会場= 前橋プラザ元気21内1階にぎわいホール

問い合わせは 文化国際課 ☎ 898-5825

審査員



美術評論家
伊東順二さん



金沢21世紀美術館館長
秋元雄史さん



美術家
森村泰昌さん

力作を待っています

前橋市民展覧会へ出品を

前橋市民展覧会へ出品する作品を募集。入選作品は市民文化会館で展示します。
部門・規格など= 下表のとおり
出品資格者= 市内在住・在勤・在学の15歳以上の
人
出品数= 彫刻・工芸は1人2点以内。その他は無
制限
出品手数料= 出品数1点につき2,000円。同一部

内に2点以上出品する場合は、2点目から1,000円。15歳～18歳は1点目から500円
出品票・開催要項の配布= 各公民館・市民サービスセンター・コミュニティセンターで
入選・入賞の発表= 来年1月22日(火)午前10時に前橋プラザ元気21で
申し込み= 下表の搬入日時に前橋プラザ元気21内中央公民館へ直接

問い合わせは 生涯学習課 ☎ 210-2198

前橋市民展覧会の募集作品の概要			
部門	規格	搬入日時	入選作品展示期間
書道	漢字	来年1月11日(金) 午前9時30分～午後3時	来年2月14日(木)～17日(日)
	かな		
	新傾向(近代詩文・墨象・少字数)		
写真	風景・ネイチャー	来年1月12日(土) 午前9時30分～午後3時	来年2月7日(木)～10日(日)
	花・動植物		
美術	スナップ・人物	来年1月13日(日) 午前9時30分～午後3時	来年1月31日(木)～2月3日(日)
	日本画(極彩・水墨)		
	洋画(油彩・水彩・アクリル・版画・パステル・きり絵・はり絵など)		
	彫刻・工芸		

特別会計
〔国民健康保険〕
適正な保険給付のほか、人間ドックの補助や特定健康診査等事業を行いました。
〔後期高齢者医療〕
県後期高齢者医療広域連合へ納付金を納付。各種申請の受け付けや保険料の徴収などを行いました。
〔競輪〕
第62回高松宮記念杯競輪などを開催。グリーンドーム前橋の運営・維持管理と経営改革を行いました。
〔企業会計〕
〔水道事業〕
施設改良事業を中心とした施設の整備・拡充と適正な維持管理に努めました。
〔下水道事業〕
下水道普及率の向上を目指し、施設の整備・拡充や適切な維持管理に努めました。

〔母子寡婦福祉資金貸付金〕
福祉資金の貸し付けを行い、母子家庭や寡婦の生活安定とその子どもの福祉増進を図りました。

〔介護保険〕
介護の必要な高齢者が能力に応じた自立生活を営めるよう、事業運営とサービス向上に努めました。

〔簡易水道事業等〕
宮城地区の湯之沢小水道施設などの適正な維持管理を行いました。

〔歳入〕前年度に比べ個人市民税や法人市民税は減額。市たばこ税や事業所税が増額になったことなどにより、全体では増額になりました。
そのほか、国庫支出金が増額、地方交付税や基金繰入金は減額となりました。
〔歳出〕西消防署の建設用地購入や新防災行政無線設置工事が完了したため消防費は減額に。駒形駅の自由通路設置工事の実施などにより総務費が増額。また、小中学校校舎等大規模改修などの実施により教育費は増額になりました。

善に努め、1億円を一般会計へ繰り出しました。
〔農業集落排水事業〕
荒砥北部地区の舗装復旧工事などを実施。接続率の向上と施設の適正な維持管理に努めました。

健全な財政状況です

財政健全化判断比率を公表

問い合わせは 財政課 ☎ 898-6542

地方公共団体は、健全化判断比率のいずれかが早期健全化基準以上の場合、または資金不足比率が経営健全化基準以上になった場合には、財政健全化計画などを策定し、計画的に健全化に向けて取り組まなければなりません。本市の状況は右表のとおり。いずれも基準を下回っています。

今後より一層、財政の健全化を図っていきます。

用語解説

- 実質赤字比率**…標準財政規模に対する、一般会計と簡易水道事業等特別会計の実質的な赤字額の割合
- 連結実質赤字比率**…地方公共団体の標準的な一般財源規模に対するの、全会計の実質的な赤字額の割合
- 実質公債費比率**…地方公共団体の標準的な一般財源規模に対するの、一般会計などと公営企業会計などの公債費に充てるための繰出金などを含めた実質的な公債費(借入金の返済額)の割合
- 将来負担比率**…地方公共団体の標準的な一般財

区分	健全化判断比率			(単位:%)
	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成23年度	実質赤字額なし	連結実質赤字額なし	11.4	96.6
早期健全化基準	11.25	16.25	25	350
財政再生基準	20	30	35	-

区分	資金不足比率				(単位:%)
	水道事業会計	下水道事業会計	農業集落排水事業特別会計	簡易水道事業等特別会計	
平成23年度	資金不足額なし				
経営健全化基準	20	20	20	20	

源規模に対するの、一般会計などの実質的な負債残高の割合。実質的な負債とは、一般会計などの地方債現在高や公営企業債のうちの一般会計などからの負担見込額、一般会計などが負担する見込みの職員退職手当支給予定額、土地開発公社等の負担見込額などのこと。
○**資金不足比率**…事業の規模に対するの、各公営企業の資金不足額の割合